

第1学年

生活科 ○生きもの大すき

① ねらい

- 生き物と触れ合ったり世話をしたりする活動を通して、生き物への関心と愛着を深め、命の尊さ・温かさに気付くことができる。
- 体験を通して、植物の生命に気付くとともに、意欲的に仕事に取り組むことを通して、自分の成長に気付くことができる。
- 社会的マナーや集団行動のルールを身に付ける。

- ### ② 活動内容
- ・溝上牧場の見学
 - ・牧場の概要について話を聞く。
 - ・牛へのえさやりと子牛へのミルクやり体験
 - ・乳搾り体験
 - ・バターとアイスクリーム作り



③ 成果と課題

- 溝上牧場では、乳搾りや子牛へのミルクやり等の多様な体験を通して、生き物を育てることの大変さや喜びを知るとともに、動物への愛着を高めることができた。
- 時期を10月に設定することで、バターやアイスクリーム作りも体験が可能となり、牛乳が身近な物に姿を変えることを知ることができた。
- 1年生という成長段階を踏まえ、難しい話ではなく、体験する中で自然と疑問に思ったことを質問し、それに答えていただくという流れにした。そのため、子どもたちが最後まで集中して話を聞くことができた。
- 子どもたちが直接体験することが多かったため、気づいたことや感じたことなどを手紙などで表現しやすかった。

●学んだことを全校に発信できるような事後活動を工夫すれば、学びをさらに深められた。



生活科 ○げんきにそだてわたしのはな

① ねらい

- 収穫体験を通して、植物の生命に気付くとともに、意欲的に仕事に取り組むことを通して、自分の成長に気付くことができる。
- 社会的マナーや集団行動のルールを身に付ける。

② 活動内容

- ・ R e S E E D 農園
- ・ パンジーの花植え



③ 成果と課題

○ R e S E E D 農園の広大な農場を見学し、落花生を一人一つずつ収穫させていただくことができました。収穫後、子どもたちで落花生を取り外したり、機械で洗う様子を見させていただいたりして、どのようにして店頭で見かける姿になるか過程を知ることができた。また、自分たちが収穫した落花生をいただいたことで、子どもたちの喜びは大きく、その後、感じたことなどを手紙などで表現し伝えることができた。

また、実際に自分たちが給食で食べている野菜の中には、R e S E E D 農園で作られた野菜があることを知り、食べ物大切さや感謝の気持ちをもつことができた。

○ 地域でたくさんの野菜を作っておられることを知り、せらにしのよさに改めて気付くことができた。

○ パンジーの花植えでは、自分たちで花を育てることだけでなく、育てた花を卒業式と入学式に飾ることをめあてにすることで、意欲的に活動することができた。

また、その後の世話や観察をすることを理解し、育てようとする意識をもつことができた。花が元気で色とりどりに咲いていることを子どもたちはとても喜んでいました。

● R e S E E D 農園では、他の見学と兼ねていたことで、見学時間が押してしまい、話を聞く時間が十分に取れなかった。もう少し時間をしっかり取り、体験だけに終わらないような計画を立てる必要があった。

